

社 会 (1まいめ)

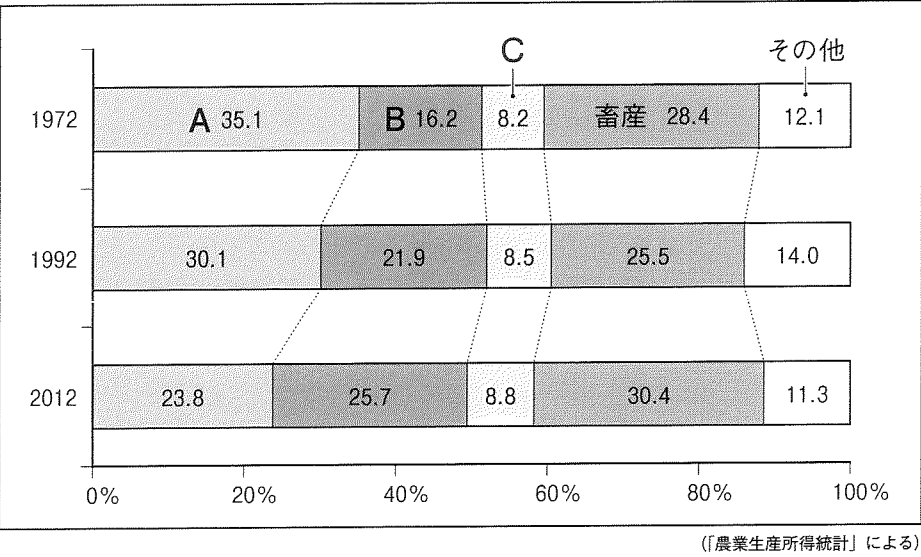
1 日本の農業について、次の問いに答えなさい。

(1) ある日に食べた食物について、それぞれの生産量が第1位の都道府県を調べました(2012年)。

次の表の **ア**～**エ** から、正しい組み合わせを一つ選び、記号で答えなさい。

|          | 米             | きゅうり          | りんご           | レタス           | かつお           |
|----------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| <b>ア</b> | にいがたけん<br>新潟県 | みやざきけん<br>宮崎県 | あおもりけん<br>青森県 | ながの けん<br>長野県 | しずおかけん<br>静岡県 |
| <b>イ</b> | 新潟県           | 長野県           | 長野県           | ほつかいどう<br>北海道 | ながさきけん<br>長崎県 |
| <b>ウ</b> | とやまけん<br>富山県  | 宮崎県           | 長野県           | 長野県           | 静岡県           |
| <b>エ</b> | 富山県           | 長野県           | 青森県           | 北海道           | 長崎県           |

(2) 下の図は日本のおもな農産物の生産額の割合<sup>わりあい</sup>の変化を表しています。図中 **A**～**C** には、<sup>くだもの</sup>果物、米、野菜のいずれかがあてはまります。右下の表中 **ア**～**カ** から、図中 **A**～**C** の農産物を正しく組み合わせているものを一つ選び、記号で答えなさい。



|          | <b>A</b> | <b>B</b> | <b>C</b> |
|----------|----------|----------|----------|
| <b>ア</b> | 果物       | 米        | 野菜       |
| <b>イ</b> | 果物       | 野菜       | 米        |
| <b>ウ</b> | 米        | 果物       | 野菜       |
| <b>エ</b> | 米        | 野菜       | 果物       |
| <b>オ</b> | 野菜       | 米        | 果物       |
| <b>カ</b> | 野菜       | 果物       | 米        |

(3) 次の表を見て、あとの **ア**～**エ** から、正しい文を一つ選び、記号で答えなさい。

(単位：千戸)

|       | はんばい<br>販売農家の合計 | せんぎょう<br>専業農家 | けんぎょう<br>第1種兼業農家<br>(農業が主) | 第2種兼業農家<br>(農業が主でない) |
|-------|-----------------|---------------|----------------------------|----------------------|
| 1990年 | 2971            | 473           | 521                        | 1977                 |
| 1995年 | 2651            | 428           | 498                        | 1725                 |
| 2000年 | 2337            | 426           | 350                        | 1561                 |
| 2005年 | 1963            | 443           | 308                        | 1212                 |
| 2010年 | 1631            | 451           | 225                        | 955                  |

- ア** 専業農家も第1種兼業農家も第2種兼業農家も、いずれも減少し続けている。
- イ** 専業農家も第1種兼業農家も第2種兼業農家も、いずれも20年間で半分に減った。
- ウ** 1990～2010年に農家数が減った割合が最も大きいのは専業農家である。
- エ** 第2種兼業農家数が減った割合を見ると、1990～2000年よりも2000～2010年の方が大きい。

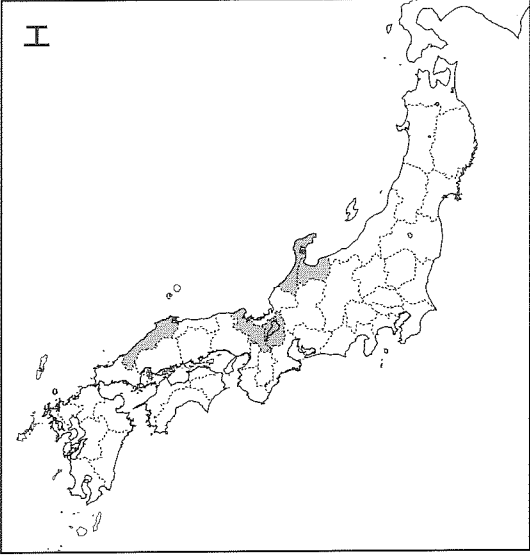
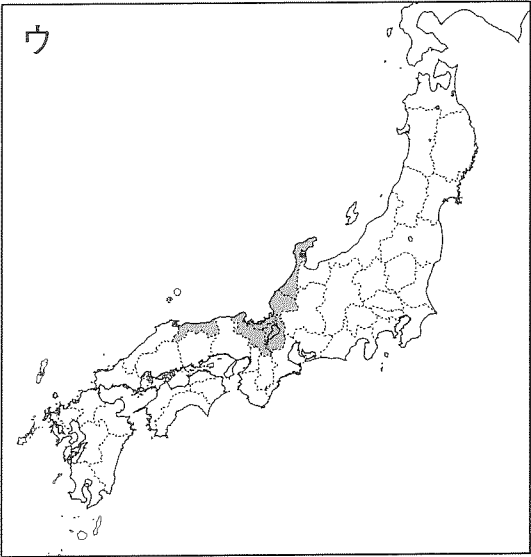
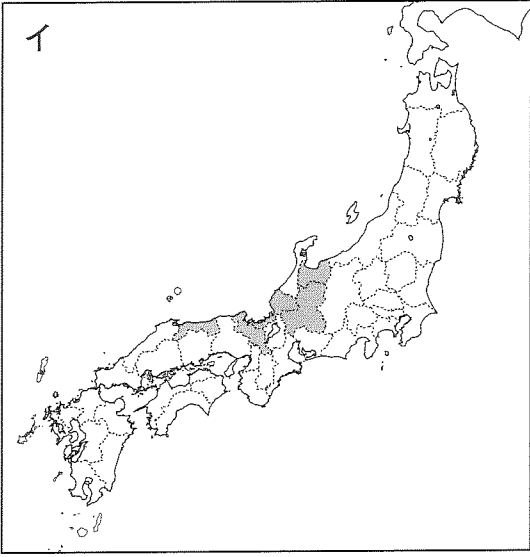
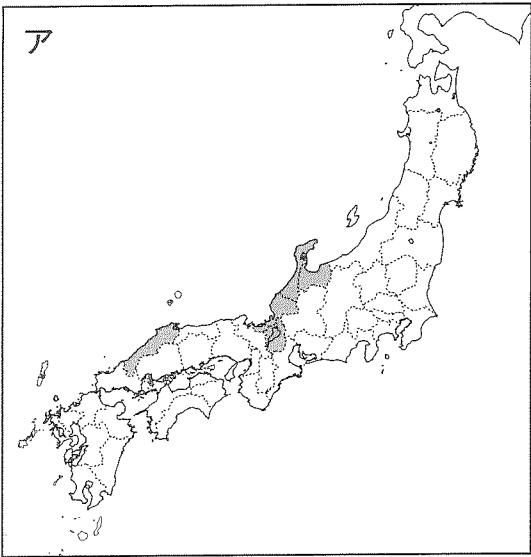
(4) 右の表は、都道府県別に野菜生産額を示しています。

- ① 下のア～エの地図から、野菜生産額が100億円に満たない5つの県の位置を正しく示しているものを一つ選び、記号で答えなさい。
- ② 表を見て、次の文章中の下線部ア～エのうち、正しい文を一つ選び、記号で答えなさい。

野菜は新鮮さが重要です。そのため、野菜の生産は大都市に近いところが有利です。特に大都市があるア東京都と大阪府の野菜生産額は、いずれも全国のトップ10に入っています。また、東京都も大阪府も、それぞれ4つの府県に接していますが、イどの府県の野菜生産額も全国平均を上回る500億円以上あります。

同じ東北地方（表の青森県から福島県までの6県）でも、多くの人が住むウ関東地方に近い県ほど、野菜生産額が高いことがわかります。

一方、大都市から遠い地域でも、エ九州島の南部にある3県では、温暖な気候を利用して、東京都や大阪府のあたりではとれない時期に野菜を出荷しているため、野菜生産額が500億円をこえています。



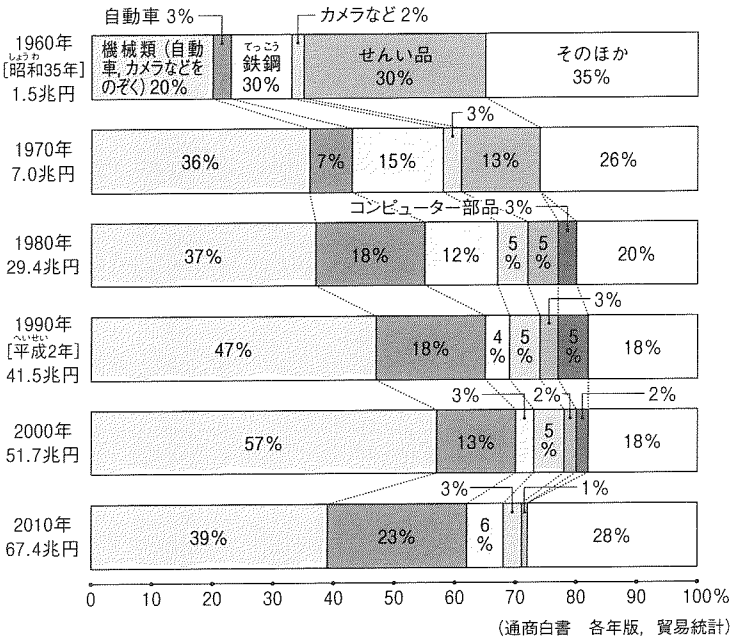
(億円)

|      |       |
|------|-------|
| 北海道  | 1,915 |
| 青森県  | 576   |
| 岩手県  | 240   |
| 宮城県  | 217   |
| 秋田県  | 239   |
| 山形県  | 373   |
| 福島県  | 436   |
| 茨城県  | 1,626 |
| 栃木県  | 815   |
| 群馬県  | 850   |
| 埼玉県  | 982   |
| 千葉県  | 1,653 |
| 東京都  | 154   |
| 神奈川県 | 444   |
| 新潟県  | 387   |
| 富山県  | 50    |
| 石川県  | 83    |
| 福井県  | 62    |
| 山梨県  | 108   |
| 長野県  | 682   |
| 岐阜県  | 338   |
| 静岡県  | 580   |
| 愛知県  | 1,090 |
| 三重県  | 165   |
| 滋賀県  | 79    |
| 京都府  | 239   |
| 大阪府  | 155   |
| 兵庫県  | 434   |
| 奈良県  | 112   |
| 和歌山県 | 156   |
| 鳥取県  | 191   |
| 根付山  | 91    |
| 岡山県  | 197   |
| 広島県  | 184   |
| 山口県  | 133   |
| 徳島県  | 378   |
| 香川県  | 252   |
| 愛媛県  | 176   |
| 高知県  | 555   |
| 福岡県  | 773   |
| 佐賀県  | 366   |
| 長崎県  | 455   |
| 熊本県  | 1,176 |
| 大分県  | 338   |
| 宮崎県  | 737   |
| 鹿児島県 | 524   |
| 沖縄県  | 128   |

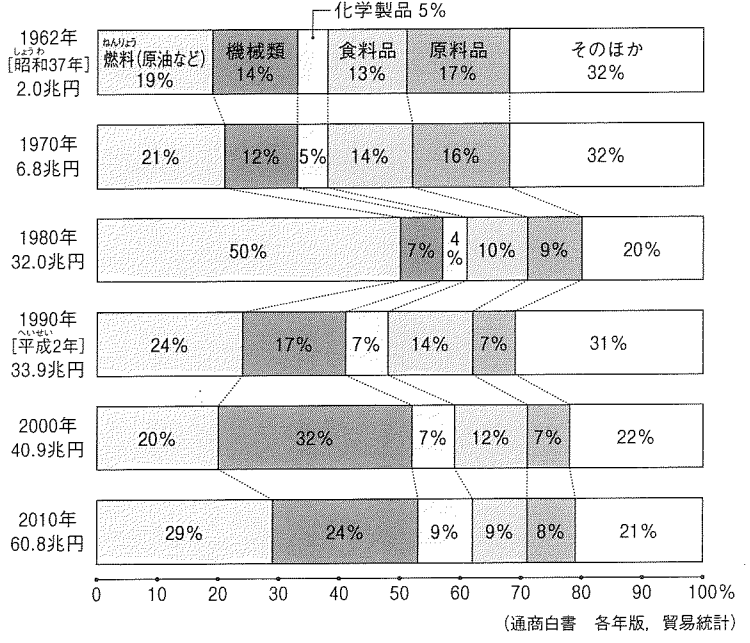
社 会 (3まいめ)

2 日本の貿易について、次の資料①～⑦を見て、あとの問いに答えなさい。

資料① おもな輸出品の割合の変化



資料② おもな輸入品の割合の変化



資料③ 日本の輸出相手先 (上位5か国・地域のしめる割合) (%)

|          | 1990年   | 割合     | 2000年    | 割合     | 2010年    | 割合     |
|----------|---------|--------|----------|--------|----------|--------|
| 1        | アメリカ合衆国 | 31.5   | アメリカ合衆国  | 29.7   | 中国       | 19.4   |
| 2        | 旧西ドイツ   | 6.2    | 台湾       | 7.5    | アメリカ合衆国  | 15.4   |
| 3        | 韓国      | 6.1    | 韓国       | 6.4    | 韓国       | 8.1    |
| 4        | 台湾      | 5.4    | 中国       | 6.3    | 台湾       | 6.8    |
| 5        | ホンコン    | 4.6    | ホンコン     | 5.7    | ホンコン     | 5.5    |
| 1990年の総額 |         | 41.5兆円 | 2000年の総額 | 51.7兆円 | 2010年の総額 | 67.4兆円 |

(日本国勢国会による)

資料④ 日本の輸入相手先 (上位5か国・地域のしめる割合) (%)

|          | 1990年   | 割合     | 2000年    | 割合     | 2010年    | 割合     |
|----------|---------|--------|----------|--------|----------|--------|
| 1        | アメリカ合衆国 | 22.3   | アメリカ合衆国  | 19.0   | 中国       | 22.1   |
| 2        | インドネシア  | 5.4    | 中国       | 14.5   | アメリカ合衆国  | 9.7    |
| 3        | オーストラリア | 5.3    | 韓国       | 5.4    | オーストラリア  | 6.5    |
| 4        | 中国      | 5.1    | 台湾       | 4.7    | サウジアラビア  | 5.2    |
| 5        | 韓国      | 5.0    | インドネシア   | 4.3    | アラブ首長国連邦 | 4.2    |
| 1990年の総額 |         | 33.9兆円 | 2000年の総額 | 40.9兆円 | 2010年の総額 | 60.8兆円 |

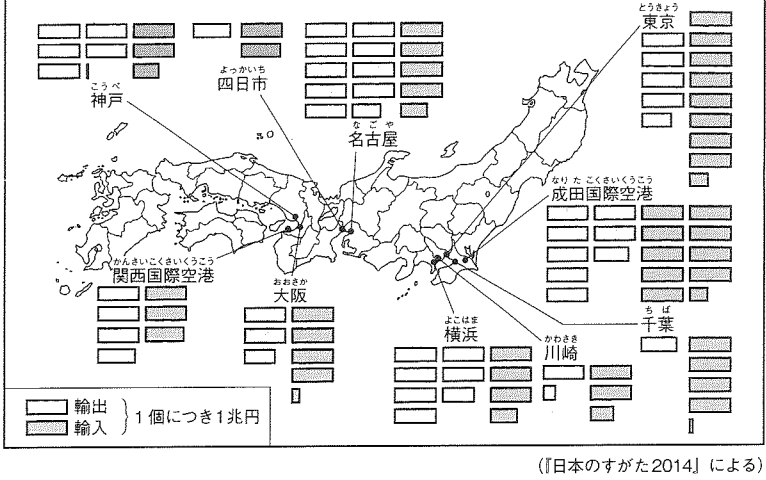
(日本国勢国会による)

資料⑥ おもな貿易港の輸出品 (2012年)

| 貿易港    | おもな輸出品 (%)                                            |
|--------|-------------------------------------------------------|
| 名古屋    | 自動車28.0, 自動車部品14.6, 内燃機関4.8, 金属加工機械4.7, 電気計測機器3.4     |
| 成田国際空港 | 精密機械7.8, 集積回路7.7, 金(非貨幣用)5.2, 映像記録・再生機器4.2, 電気回路用品4.1 |
| 横浜     | 自動車18.1, 自動車部品6.4, 金属加工機械6.2, 内燃機関4.6, プラスチック4.0      |
| 神戸     | プラスチック5.5, 建設・鉱山用機械4.8, 織物類3.5, 金属加工機械3.2             |
| 東京     | コンピュータ部品7.7, 自動車部品7.1, プラスチック5.0, 内燃機関4.3             |
| 関西国際空港 | 集積回路17.1, 個別半導体8.8, 精密機械8.0, 電気回路用品6.2                |
| 大阪     | 集積回路10.1, プラスチック7.4, 精密機械5.4, 電気回路用品3.5, 鉄鋼3.0        |

(『日本のすがた2014』による)

資料⑤ おもな港の貿易額 (2012年)



資料⑦ おもな貿易港の輸入品 (2012年)

| 貿易港    | おもな輸入品 (%)                                     |
|--------|------------------------------------------------|
| 成田国際空港 | 通信機器11.4, 医薬品10.3, 精密機械9.3, 集積回路8.2, コンピュータ7.9 |
| 東京     | 衣類7.7, コンピュータ5.8, 魚と貝5.4, 肉類5.0, 音響・映像機器3.8    |
| 名古屋    | 液化ガス17.2, 石油13.0, 衣類6.2, アルミニウム4.7             |
| 大阪     | 衣類17.1, 肉類5.4, 家庭用電気機器4.0, コンピュータ3.7           |
| 千葉     | 石油55.9, 液化ガス23.8, 自動車5.4, 鉄鉱石2.2, 鉄鋼2.1        |
| 横浜     | 石油11.2, 液化ガス9.2, 衣類4.9, アルミニウム4.1, 有機化合物2.8    |
| 関西国際空港 | 医薬品21.6, 通信機18.8, 精密機械5.3, 集積回路5.0, 有機化合物3.9   |
| 神戸     | 衣類7.6, たばこ6.8, 有機化合物4.3, プラスチック2.9, 魚と貝2.8     |

(『日本のすがた2014』による)

# 社 会

(4 まいめ)

(1) 資料①②は、日本の輸出入の品目別割合の変化を示しています。次のア～エから正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 輸入品では機械類の割合が年々大きくなっているが、輸出品では燃料の割合がいつも最も大きい。

イ 1970年にくらべて、2010年には輸出総額は約10倍に増えたが、輸入総額は約15倍に増えている。

ウ 1980年の輸入品の中で、燃料と原料品を合わせると、輸入総額の半分以上をしめていたが、2010年になると、その割合は輸入総額の4分の1以下に減った。

エ 輸出品の中で機械類と自動車を含めた割合は、2000年には輸出総額の約7割をしめるようになった。2010年にはその割合は減ったが、自動車だけで見ると輸出総額の4分の1近くをしめるようになった。

(2) 資料③④は、日本の輸出入の相手先の変化を示しています。次のア～エから正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 1990年以降、輸出入ともに相手先の上位2か国は、いずれもアメリカ合衆国と中国である。

イ 1990年では、輸出入ともに相手先の上位5か国は、アジアの国々ばかりである。

ウ 2010年の中国との貿易は、日本への輸入よりも日本からの輸出のほうが少ない。

エ 2010年の輸出相手先の上位5か国には、燃料を輸出している国々が多い。

(3) 資料⑤は、日本のおもな貿易港（輸出入総額で上位10位までの港）の分布と貿易額の大きさを示しています。この資料について、次のア～エからまちがっているものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 日本海がわには、上位10位までの貿易港はない。

イ 上位10位までの貿易港の過半数は、輸入額が3兆円をこえている。

ウ 上位10位までの貿易港は、すべて太平洋ベルトにある。

エ 上位10位までの貿易港の過半数は、輸出額が輸入額を上まわっている。

(4) 資料⑥⑦は、日本のおもな貿易港の輸出入品を示しています。次のア～エからまちがっているものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 名古屋と横浜では、自動車や自動車部品の輸出の割合が大きく、輸入では液化ガスや石油の割合が大きい。

イ 成田国際空港や関西国際空港では、精密機械や集積回路の輸出が多く、輸入では医薬品や通信機のほか、輸出と同じく精密機械や集積回路も輸入している。

ウ 表にある貿易港の過半数は、輸出品では自動車または自動車部品が最も多く、輸入品では石油または液化ガスが最も多い。

エ 東京でも大阪でも、輸出品ではコンピュータ部品や集積回路といった情報機械部品が最も多いが、輸入品では衣類が最も多い。

3

次の資料Ⅰ・Ⅱは、1947年に当時の文部省（現在の文部科学省）が発行した教科書「あたらしい憲法の  
はなし」の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

Ⅰ くうしゅうでやけたところへ行ってごらんなさい。やけただれた土から、もう草が青々とは  
えています。みんな生き生きとしげっています。草でさえも、力強く生きてゆくのです。まし  
てやみなさんは人間です。生きてゆく力があるはずです。天からさずかったしぜん<sup>てん</sup>の力がある  
のです。この力によって、人間が世の中に生きてゆくことを、だれもさまたげてはなりません。  
しかし人間は、草木とちがって、ただ生きてゆくというだけではなく、人間らしい生活をして  
ゆかなければなりません。この人間らしい生活には、必要なものが二つあります。それは、(A)  
ということと、(B)ということです。

人間がこの世に生きてゆくからには、じぶんのすきな所に住み、じぶんのすきな所に行き、  
じぶんの思うことをいい、じぶんのすきな教えにしたがってゆけることなどが必要です。これ  
らのことが人間の(A)であって、この(A)は、けっしてうばわれてはなりません。また、  
国の力でこの(A)を取りあげ、やたらに刑罰<sup>けいばつ</sup>を加えたりしてはなりません。そこで憲法は、  
この(A)は、けっしておかすことのできないものであることをきめているのです。

またわれわれは、人間である以上はみな同じです。人間の上に、もっとえらい人間があるは  
ずはなく、人間の下に、もっといやしい人間があるわけはありません。男が女よりもすぐれ、  
女が男よりもおとっているということもありません。みな同じ人間であるならば、この世に生き  
てゆくのに、差別を受ける理由はないのです。差別のないことを(B)といいます。そこで憲法  
は、(A)といっしょに、この(B)ということきめているのです。

Ⅱ こんどの憲法では、日本の国が、けっして二度と(C)をしないように、2つのことを決め  
ました。その一つは、兵隊<sup>へいたい</sup>も軍艦<sup>ぐんかん</sup>も飛行機<sup>ひこうき</sup>も、およそ(C)をするためのものは、いっさいも  
たないということです。これからさき日本には、陸軍<sup>りくぐん</sup>も海軍<sup>かいぐん</sup>も空軍<sup>くうぐん</sup>もないのです。しかし、みな  
さんは、けっして心ぼそく思うことはありません。日本は、正しいことをほかの国より先に行っ  
たのです。世の中に、正しいことぐらい強いものはありません。(以下略)

(1) (A)～(C)のそれぞれにあてはまることばの組み合わせを、次のア～カから一つ選び、記号で  
答えなさい。

ア A=自由, B=責任, C=武力

イ A=責任, B=平等, C=戦争

ウ A=責任, B=平等, C=武力

エ A=権利<sup>けんり</sup>, B=責任, C=戦争

オ A=権利, B=自由, C=武力

カ A=自由, B=平等, C=戦争

(2) Ⅰの文章は、日本国憲法の3つの原則<sup>げんそく</sup>のうち、どの原則について説明しているか、答えなさい。

(3) Ⅱの文章は、日本国憲法の第何条を説明しているか、数字で答えなさい。

- 4 次の資料は、2014年8月9日に日本のある都市で開かれた「<sup>げんぱくぎせいしや</sup>原爆犠牲者<sup>きねん</sup>平和祈念式典」で、<sup>ひばくしや</sup>被爆者代表の<sup>じやうだいみやこ</sup>城台美弥子さんが読み上げた「<sup>ちか</sup>平和への誓い」の一部をわかりやすく直した文章です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

たった一発の<sup>ばくだん</sup>爆弾で、人間が人間でなくなり、たとえその時を生きのびたとしても、<sup>とつぜん</sup>突然に<sup>あらわ</sup>現れる<sup>しょう</sup>原爆症で多くの被爆者が命を落としていきました。…原爆がもたらした目に見えない<sup>ほうしやせん</sup>放射線の<sup>おそ</sup>恐ろしさは人間の力ではどうすることもできません。今強く思うことは、この恐ろしい<sup>かくへいき</sup>非人道的な核兵器を世界中から今すぐになくすことです。

そのためには、核兵器禁止条約の早期実現が必要です。被爆国である日本は、世界のリーダーとなって、先頭に立つ義務があります。しかし、現在の日本政府は、その<sup>やくわり</sup>役割を果たしているでしょうか。今、進められている<sup>こうしようにん</sup>集団的(A)権の<sup>こうし</sup>行使容認\*は、日本国憲法をふみにじる<sup>ぼうきよ</sup>暴挙\*です。日本が戦争できるようになり、武力で守ろうというのですか。

福島には、(B)の事故の<sup>ほうしやのうおせん</sup>放射能汚染でいまだ<sup>こきやう</sup>故郷にもどれず、やむをえず<sup>かせつじゅうたく</sup>仮設住宅でくらしたり、<sup>ひなん</sup>よそへ避難をしたりしている方々がおられます。…このような状況の中で、(B)を再び動かしてもいいのでしょうか。

\* 注…「行使容認」＝使うことを認めること

「暴挙」＝<sup>らんぼう</sup>乱暴な・ひどいこと

- (1) この式典が開かれた都市名と、原爆を落とした国名を答えなさい。

- (2) 下線部「<sup>こうし</sup>集団的(A)権の行使容認」とは、2014年7月1日に、当時の<sup>ないかく</sup>内閣が、これまでの政府の考え方を<sup>ほか</sup>変えて「日本と関係の深い他の国を守るためにいっしょに戦う権利があると認める」と決めたことをさします。この(A)に当てはまることばを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 平和

イ 自由

ウ 行動

エ <sup>じえい</sup>自衛

- (3) (B)にはどちらも、ある発電方法をしめす「発電所」ということばが入ります。このにあてはまることばを漢字で答えなさい。

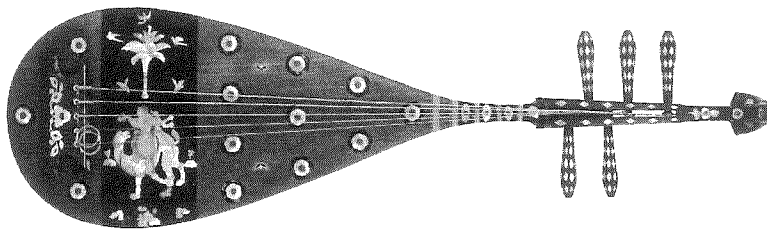
- 5 みずほさんは、歴史の学習で学んだ各時代を説明するカードを作りました。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

|                                                                                                                                            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ア 平氏との戦いに勝ち、征夷大將軍に任命された人物が幕府を開いたこの地で政治が行われた時代。將軍と武士たちは、土地を仲立ちにした「ご恩と奉公」の関係によって結ばれ、武士による政治が行われた。また、二度にわたって外国の軍勢が日本にせめてきたが、これを追いはらった。</p> |
| <p>イ 「將軍のおひざもと」とよばれたこの地で政治が行われた時代。この地には武士や町人など、およそ100万人の人々がくらすようになった。世の中が安定したため、商業や新しい学問、歌舞伎や浮世絵などの町人文化も大きく発展した。</p>                       |
| <p>ウ 天皇との結びつきを深め、天皇に代わって権力を持った貴族が政治を動かした時代。天皇や貴族がいたこの地では、貴族が住む寝殿造とよばれる広いやしきが見られたほか、朝廷につかえる女性たちにより、かな文字で書かれた文学がつくられるなど、新しい文化が生まれた。</p>      |
| <p>エ 中国（唐）を見習ってつくられた都で政治が行われた時代。都がおかれたこの地には、税として全国各地から多くの産物が運ばれたほか、仏教の力を借りて国をまもろうと、東大寺に大仏がつくられた。</p>                                       |
| <p>オ 幕府の將軍をつとめた人物の別荘として、この地に金閣や銀閣が建てられた時代。銀閣を建てた人物が將軍のころには幕府の力はおとろえ、のちに戦国大名とよばれる各地の武將が、おたがいに勢力を争う世の中になっていった。</p>                           |

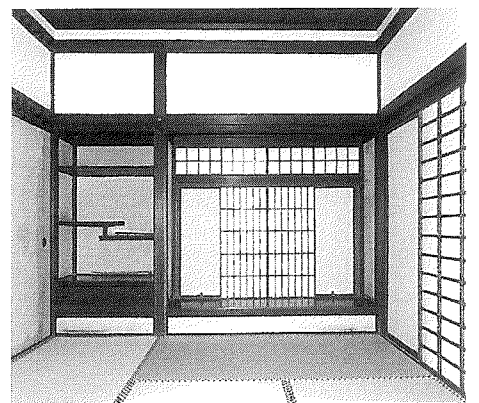
- (1) 各カードにある「この地」のうち、同じ場所はどことどこですか、ア～オから2つ選び、記号で答えなさい。

- (2) 次の写真は、ア～オのどのカードの時代の文化財ですか、それぞれ記号で答えなさい。

①



②



- (3) ア～オのカードを時代の古いものから順にならべたとき、2番目と4番目にあたるものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- (4) みずほさんは、ア～オのカードが表す時代よりも古い時代について、写真入りカードをさらに何まいか作ろうとしています。次のあ～えから、それらのカードに入れる写真として適切でないものを一つ選び、記号で答えなさい。

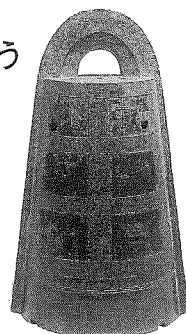
あ



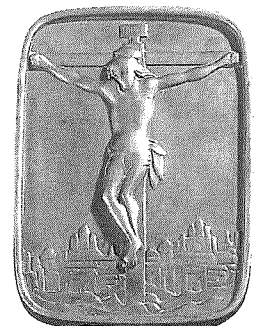
い



う



え



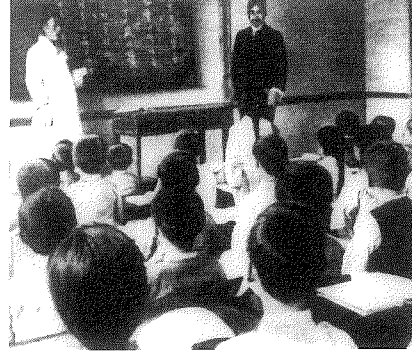
6 明治時代からの小学校のようすに興味を持ったさくらさんは、次の写真入りカードを作り、時代の古い順に①～④の番号を付けました。これを見て、あとの問いに答えなさい。

① 1872 (明治5) 年～



新たに学校の制度をつくり、6歳以上の男女が小学校に通うことを決めました。

② 1910 (明治43) 年～



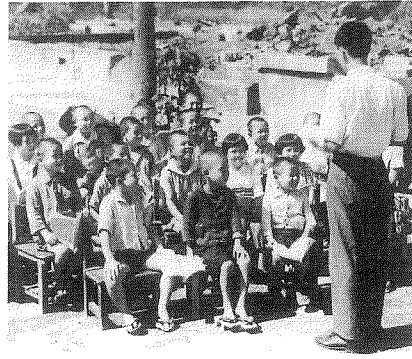
日本が植民地にした地域で日本語による授業を行うようになりました。

③ 1937 (昭和12) 年～



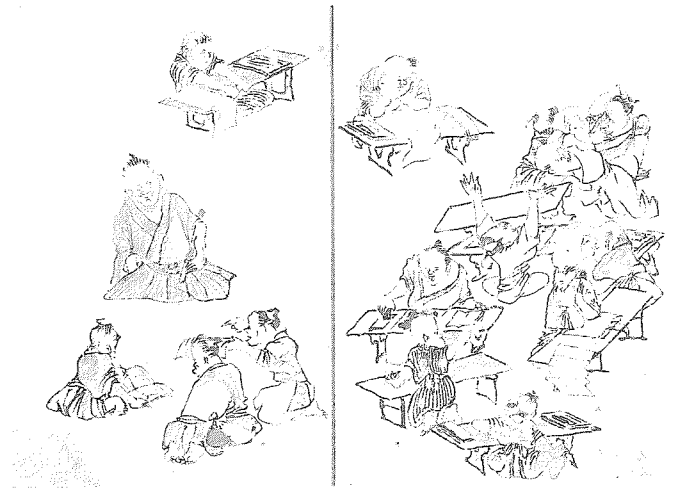
日中戦争や太平洋戦争が激しくなると、小学校でも戦争の訓練を行うようになりました。

④ 1945 (昭和20) 年

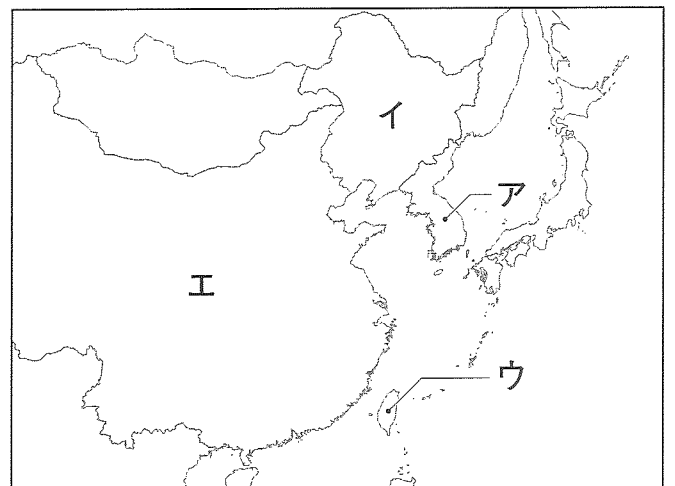


戦争が終わり、校舎が焼けてしまった学校では、校庭にイスを並べて授業を行いました。

(1) ①の新たに学校の制度をつくる前の時代には、右の図のような子どもを教育する施設がありました。この施設の名前を漢字3字で答えなさい。



(2) ②で、1910年に日本が植民地にした地域はどこですか、右の地図中のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



# 社会 (9まいめ)

(3) 次のア～エのうち、③の日中戦争や太平洋戦争が行われていた期間の写真ではないものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア



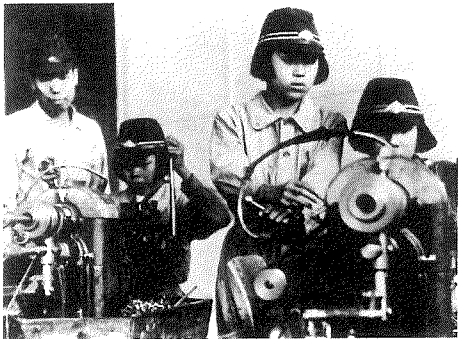
ウ



エ



イ



(4) ④の戦争が終わり、その後、日本は急速に産業を発展させ、国民のくらしも大きく変わっていきました。次のア～エのうち、まちがっているものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 1951年にアメリカで開かれた平和会議で、日本は戦争をしたすべての国と講和条約を結び、独立を回復した。

イ 1964年に東京でアジア初のオリンピックが開かれた。この年には東海道新幹線も開通するなど、交通網の整備がすすめられた。

ウ 1960年代から、電気洗濯機、冷蔵庫、白黒テレビが広まり、さらに1970年代には「3C」とよばれた自動車・カラーテレビ・クーラーが各家庭に広まった。

エ 水俣病や四日市ぜんそくなどの公害問題が発生し、1960年代には公害に反対する住民や被害者の運動が全国に広がった。

(5) 明治時代以降に活躍した人物について、次のア～エから正しいものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア 板垣退助は、国会を開き、広く国民の意見を聞いて政治を進めるべきだと主張した。これをきっかけに、自由民権運動が始まった。

イ 伊藤博文は、ヨーロッパに憲法を学ぶために留学し、帰国後、イギリスの憲法を参考にして日本国憲法をつくる仕事にあたった。

ウ 与謝野晶子は、日露戦争の戦場で戦う弟を思う詩「君死にたまふことなかれ」を発表して、戦争に反対する気持ちを表した。

エ 田中正造は、足尾銅山から出される有毒な煙や排水により発生した公害問題を国会で取り上げ、人々の救済を訴えた。

受験番号

社 会

※印には何も書かないこと

1

| (1) | (2) | (3) | (4) |   |
|-----|-----|-----|-----|---|
|     |     |     | ①   | ② |

2

| (1) | (2) | (3) | (4) |
|-----|-----|-----|-----|
|     |     |     |     |

3

| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|
|     |     |     |

※

|  |
|--|
|  |
|--|

4

| (1) |   | (2) | (3) |
|-----|---|-----|-----|
| 都市  | 国 |     |     |

※

|  |
|--|
|  |
|--|

5

| (1) |  | (2) |   | (3)  |      | (4) |
|-----|--|-----|---|------|------|-----|
|     |  | ①   | ② | 2 番目 | 4 番目 |     |

※

|  |
|--|
|  |
|--|

6

| (1) |  |  | (2) | (3) | (4) | (5) |
|-----|--|--|-----|-----|-----|-----|
|     |  |  |     |     |     |     |